

ホームページやブログを見て市外、県外の方からのお問い合わせやご依頼もいただいております。お気軽にご相談ください。

## リフォームワンポイントアドバイス

### 雨漏りは早目の対応を

『気が付いたらこんなところで雨漏りが・・・』と見つけたら早目に処置することが被害を最小にします。

ホームページ <http://www.egao-sintex.com/> では様々な工事例をカラー写真で載せてあります。工事の様子も分かりますので、ぜひご覧ください。

## 工事情報

### ■お客様の「ご依頼は」■

『ベランダから雨漏りしているみたいで、見てもらえませんか？』のご依頼でした。

早速お伺いしてみると、なるほどベランダ下に雨漏りのような跡がありました。壁中の腐食状況と雨漏りの原因を確認するためには部分的に壁を取り外さなければならぬので、後日行うことにいたしました。

職人さんと伺い雨漏り箇所

を部分的に剥がし、腐食状況を確認したところ、腐食範囲も少なく、構造上の強度に影響をきたすような事は有りませんでした。

雨漏り箇所は幕板(外壁に取り付けられている横長の平板で一階と二階を分ける目的に取り付けています。)からでした。

幕板からの侵入防止でしているコーキングが劣化し亀裂が入り、そこから雨水が入ってきていました。

### ■補修方法■

ベランダと家が一体に造られており、外壁も張ってあります。腐食箇所の一部にベランダの隅にある柱の補修があるため、部分的に外壁を剥がす必要がある。

お客様の「ご希望で雨漏り原因になっている幕板を取り外す。」と言った工事内容を一つ一つ決めていき

■ベランダ外壁(サイディング)の部分張り替え

■壁中の腐食箇所取り替え

■補修箇所の部分塗装

■他の雨漏り箇所有無の確認

ということにいたしました。

### ■工事例■

工事には足場が必要なため、ベランダ回りへ部分的に足場組みから始めます。

幕板、外壁(サイディング)を取り外して全体的な腐食箇所の確認をします。当初、部分的に取り外して確認した箇所と同じでした。

外壁を(サイディング)を釘留めしている胴縁を取り外し防湿防止シートも部分的に剥がして壁中の腐食箇所を取り替えていきました。

補修後は、新たに防湿・防シートの張り、胴縁取付と進み、外壁を(サイディング)を張る準備をします。

剥がしたサイディングと同じタイプが無いので、新たに選び直し、金具取り付け工法で張ることにしました。

胴縁に金具を取り付け、それにサイディングを引掛付けて張り付けていく工法で、直接釘を打つ箇所が少なくきれいに仕上がる、地震の際のひび割れにも強いという特徴があります。

### ■編集後記■

最近、当社のホームページをパソコンや携帯電話で見ているお問い合わせが本当に増えてきました。

市原市以外の袖ヶ浦市、木更津市、君津市、千葉市、柏市、富里市、富浦市、流山市・・・と千葉県内の広範囲からお問い合わせや「ご依頼が」たくさんありました。

また、九州の福岡県からはリフォーム後の相談もありました。これからも、皆様のお力になれるよう頑張っていきたいと思います。



## リニューアル工房 シンテックス

増改築相談員・キッチンスペシャリスト

<http://www.egao-sintex.com/> 市原市桜台1-4-37

# TEL0436-66-8737

営業時間:月~日曜日 8:30~20:00